

課題

1. 以下の条件を満たすアプリケーションを作る

- (条件1) 一定の目的があるアプリケーションとする.
- (条件2) イベント処理が行われていること.
- (条件3) 動作するアプリケーションであること
- (条件4) 工夫やおもしろさがあること

2. レポートには、次の説明を加える

- (a) アプリケーションの目的
- (b) アプリケーションの使い方
- (c) 動作のスクリーンショット
- (d) 工夫した点, アピールできる点
- (e) 感想

3. 作品の紹介

せっかくなので、素晴らしいアプリの場合には

- 工嶺祭での電子情報工学科展示
- 1日体験入学
- 産業展などの長野高専展示

などで、「授業で取り組んだ学生の作品」として紹介したい。

4. 提出

(1) 締切

2014年2月17日 23:59

(2) 提出物

以下の3点を提出する。

先頭の番号「875」の部分には、3ケタからなる自分の組番号, 「アプリ名」の部分には、制作したアプリの名称を付けること。

- ① Android アプリケーションプロジェクトフォルダを ZIP 圧縮したファイル
875_藤田悠_アプリ名.zip
- ② Android アプリ apk ファイル (署名済み)
875_藤田悠_アプリ名.apk
- ③ レポートファイル (PDF 形式)
875_藤田悠_アプリ名.pdf

(3) 提出方法

メールにて提出する。

題名：「オブジェクト指向アプリ作成」

メール送信元：[長野高専から付与された xxx@g.nagano-nct.ac.jp](mailto:xxx@g.nagano-nct.ac.jp) のアドレス